

演劇〔的〕ワークショップ 参加者募集

申込×切
12月25日
(日)

役者・有門正太郎と想像して演ってみるWS

誰でもできる演劇を体験するワークショップです。

- 1日目 想像ワークショップ
- 2日目 台本を使ってシーンを創ってみる

講師：有門正太郎

日時：2023年1月8日(日)～9日(月・祝) 各日 13:00～16:00

＊両日参加推奨(1日のみの参加も可)

会場：創造工房内稽古場

対象：高校生又は平成16年4月2日～平成19年4月1日生まれの方(演劇未経験者歓迎)

定員：10名程度

参加料：500円(両日・1日のみ/共通)

※応募者多数の場合は抽選

※参加の可否及び詳細は、実施の5日前までにメールまたは郵送にてご連絡致します

【申込方法】次のいずれかの方法でお申し込みください。



- 左記QRよりフォームに必要事項を入力
- 件名を「演劇〔的〕ワークショップ申込」とし、メール本文に次の必要事項を記載の上、
kitageki@kicpac.org まで申込
- ①参加日程(両日/1日目のみ/2日目のみ) ②氏名 ③住所
- ④年齢・生年月日 ⑤学校名(学年も)または職業 ⑥連絡先(携帯番号)
- ⑦応募動機と演劇経験の有無 ⑧ワークショップで知りたいこと・期待していること
- ⑨講師への質問(2つか3つ)

【問い合わせ先】

北九州芸術劇場 演劇〔的〕WS係

TEL: 093-562-2620 MAIL: kitageki@kicpac.org



© 浅田政志

講師プロフィール 有門正太郎

演出家、俳優、劇作家/有門正太郎プレゼンツ主宰
1975年生まれ北九州市出身。倉本聰主宰「富良野塾」、泊篤志代表「飛ぶ劇場」を経て、2005年「有門正太郎プレゼンツ」を始動。「笑顔になれば何でも出来る」を合い言葉に作、演出、出演も務め全国でワークショップやアウトリーチ活動も行っている。俳優では様々な全国ツアーに参加。2016年、佐藤佐吉賞優秀主演男優賞受賞。(一財)地域創造リージョナルシアター登録派遣アーティスト。

高校生〔的〕シアターとは

自分の進路や将来の姿について、考えたり、想像したり、選択したり、自分で行動を起こす大切な時期である高校時代。

多感なこの時期に、いろんな人に出会い、多様な価値観に触れ、刺激を受けることを応援するため、北九州芸術劇場では高校生に〔的(まと)〕をしぼった「高校生〔的〕シアター」という取り組みをおこなっています。

●お知らせとお願い

ワークショップ開催にあたり、ご参加いただくみなさまには以下の点についてご協力をお願いいたします。あらかじめご承知おきのうえ、お申込みくださいますよう、お願い申し上げます。

参加の
皆様への
お願い

- ・来館時に、検温をさせていただきます。
37.5度以上の熱がある場合は参加をご遠慮いただきますので、予めご了承ください。
- ・マスクを着用いただくとともに、会場に設置している消毒液等で、こまめに手指消毒をお願いいたします。
- ・会場内は土足禁止です。上履きをご持参いただくか、靴を脱いだ状態でのご利用をお願いいたします。

当劇場の対応
および
実施会場に
ついて

- ・各所にアルコール消毒液を設置、また施設内の清掃・消毒を強化しています。
- ・空調設備を適切に稼働し、必要に応じて扉の開放を行うなど、十分な換気に努めています。
- ・スタッフはマスクや手袋等を着用しています。
- ・参加者同士が1メートル以上距離をとる事が可能な広さです。
- ・参加者が接するドアや持ち手、机、床などは事前に消毒を行っています。